

2025年5月14日

令和7年度 VOL.7

《暮らしに
彩りと癒しを》

ネモフィラワークショップ 「押し花フレームを作ろう」開催

国営アルプスあづみの公園【大町・松川地区】では、5月17日（土）・18日（日）にネモフィラワークショップ「押し花フレームを作ろう」を開催します。園内の花畑に咲くネモフィラを使った"押し花アート"に挑戦。フォトフレームに押し花を並べ、自分だけの作品を作ります。壁に掛けたり、机や棚に立てかけたり、日々の暮らしに気軽にお花を取り入れることができます。



押し花フレームのイメージ

◆フレームの中で咲く“押し花アート”

花畑のネモフィラを使った押し花フレームづくり。「れき原の花畑」に咲くネモフィラや園内の草花を約1週間乾燥させた押し花をご用意。フォトフレームは、絵画のような印象の台紙付きのものと、花が浮かびあがるように空間に映える背板が透明なもののどちらかをお選びいただけます。

■開催日/5月17日（土）・18日（日） ■時間/①11:00～、②13:00～、③14:30～
■会場/れき原の花畑 ※雨天時はインフォメーションセンター
■定員/各回先着10名 ■申込/当日受付 ■参加費/300円（別途入園料必要）

◆透明感のある青い花

ネモフィラは北アメリカ原産で、ムラサキ科(旧ハゼリソウ科)ネモフィラ属の一年草。属名は「ネモス（小さな森）」と「フィレオ（愛する）」を合わせた言葉で森林周辺に自生することに由来。澄んだ青い小さな花は、赤ちゃんのような可愛い花姿から「Baby blue eyes」と呼ばれています。花言葉は、その見た目から「可憐」、ヨーロッパに渡って良く育ったことから「どこでも成功」などが知られています。

◆長く楽しめる、押し花の魅力

小さなお子様から大人まで、どなたでも自宅で気軽に作ることでできる押し花。美しい花を美しい状態で長く保存できることが魅力です。アイデア次第で材料となる草花の自然な色や形をそのまま生かした華やかな作品に。手作りのインテリアが日常を豊かに彩ります。



ネモフィラ（2025年5月8日撮影）



れき原の花畑（2025年5月8日撮影）

Information

5/31(土)～6/29(日)
森のクラフトパーティー 開催!

お問い合わせ

アルプスあづみの公園管理センター 大町・松川地区 企画運営担当:足立・清水・尾澤
〒398-0004 長野県大町市常盤 7791-4 TEL:0261-21-1212 FAX:0261-21-1214
https://www.azumino-koen.jp/oomachi_matsukawa/ 公園公式SNSもご覧ください

X

Instagram

Facebook